



**Pick Up News** 一年の締めくくりの季節を迎えました。建築学部を卒業される皆さん、そして大学院建築学専攻を修了される皆さん、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。皆さんの学生生活は、感染症の拡大や校舎の移転など、大きな変化の中でありました。思い描いていた日々とは異なることも多かったと思いますが、それでも学びを続け、本日を迎えられたことを、教職員一同、心からうれしく思います。楽しいことだけでなく、苦しいことや思うようにいかない経験もあったはずですが、それらを乗り越えてきた経験こそが、これからの皆さんを支える大きな力となります。本学で培った専門性と人間力に自信を持ち、それぞれの道で大きく羽ばたいてください。また、この節目は、皆さん一人の力だけで迎えたものではありません。ともに学んだ友人や支えてくださったご家族への感謝を、これからも大切にしてください。本学建築学科は1966年の創設以来、多くの卒業生を社会に送り出してきました。その歩みの先に、今の皆さんがいます。そしてこれからは、皆さんが新たな道を切り拓いていく番です。ここで学びや出会いを胸に、自分らしい未来を築いてください。皆さんの前途が、希望に満ちたものであることを心より祈念し、お祝いの言葉といたします。

ここでの時間を胸に、それぞれの未来へ - 2025年度 建築学科・建築学専攻 卒業・修了おめでとうございます -



**Pick Up Lab.**

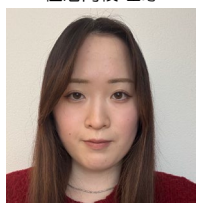
薛研究室には現在学部生17名、大学院生3名の計20名が在籍し、主に建物の振動に関わるゼミ・研究を行っています。地震発生時における建物の挙動を学習することで、建築分野における構造力学の重要性を理解することができ、他の講義とは異なる視点から建築を考える能力が身につきます。また研究では「免震、制振機構の提案」「カメラを用いた地震観測・記録システムの構築」などを行い、学習した内容と社会の接続を試みています。例年開催される上海でのゼミ旅行（任意参加）は、現地の建築学生との交流や建築・食文化など、日本では得られない刺激で溢れています。



3年 新井 勇貴 さん  
佐沼高校 出身

**Pick Up Student**

大学に入学して3年が経ちました。これまで多くの授業を通して、人の暮らしや周囲の環境との関係性について考えることに興味を持ち、その視点を設計課題にも活かしています。また、学外での活動にも力を入れており、建築学生のコミュニティスペース「仙台TONKAN」の運営にも関わっています。建築学生同士が交流できる場づくりに関わる中で、建築が人やまちをつなぐ可能性を実感しました。昨年度は、授業や学外活動の経験を通して自分の将来について改めて考え、就職活動にも取り組んだ一年でした。4年次には卒業設計が控えているため、大学での学びだけでなく、これまでの経験や価値観を込めた唯一無二の設計に挑戦していきたいと考えています。



2年 大越 夢由 さん  
山形工業高校 出身

**Pick Up Student**

建築学科で学び始めて2年が経ちました。この学科で得られる大きな意義は、第一線で活躍されている先生方とのエスキスを通して、物事を捉える視点が多角的に広がっていく面白さにあります。プロの視点に触れながら自らの案に潜む本質を抽出していくプロセスは、自分自身の思考をより筋の通ったものへと変えてくれます。図面の一線や模型のミリ単位にまで根拠を求めて向き合う時間は、自分の中にある直感やこだわりを形にする大切な過程です。その試行錯誤の積み重ねが空間に与える影響を真摯に考える力に繋がっていくのだと感じています。これからも建築という世界の奥深さを楽しみながら、自分なりの答えを形にしていきたいです。